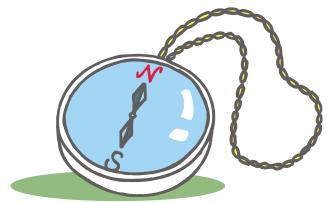


羅針盤



第 2 号

令和4年(2022年)4月18日(月)

◆ 生徒会目標 『SDGs』

今年度の入学式で、生徒会が立てた目標『SDGs』をもとにしながら、新入生の皆さんにお話した内容を、全校生徒の皆さんにも、是非伝えておきたいと思います。生徒会の皆さんが立てた目標は『SDGs』でした。つまり、その言葉の意味は、S(積極的に行動する)、D(誰とでも話し合える)、G(元気にあいさつできる)、s(住中生)になろう!ということです。まず一つ目の「積極的に行動する」ということ。自らが主体的に考え、目標を掲げてチャレンジしていくこと、そのためにはしっかりとした志(こころざし)、つまりは、目的を持つことが必要となります。日常の学校生活における学習活動や学級活動、あるいは、部活動においても学校生活全般について積極的に取り組むことが大事なことです。失敗や間違いを恐れることなく、何事にもチャレンジしてほしいと思います。きっとその先には、今まで得ることのできなかった達成感や、新たなる発想、創意工夫といったものを手にすることができるはずです。そして、次に「誰とでも話し合える」ということ。コミュニケーション能力を高めていくことは、これから社会生活では欠くことのできない重要な力です。多種多様な人たちとの出会いの中で、まずはしっかりとコミュニケーションをとれるといったことが求められます。人との対話を大事にしながら、自分の考えをしっかりと伝えることができるよう心掛けてほしいと思います。当然のことではありますが、一方的に自分の考え方だけを相手に押し付けるのではなく、相手がどのように考えているのかを理解し、その考え方を受けとめ、有意義な話し合いを持つことが大事なことです。そして、3つ目は「元気に挨拶できる」ということ。一日のスタートは、まずはお互いに挨拶することから始まります。お互いの存在が価値あるものであることを認め合い、相手を敬う気持ちをもってもらいたいと思います。この3つの目標を実現していくことは、生徒の皆さん一人ひとりが豊かに生きていくための「自立」を培うことへつながっています。充実した学校生活を過ごすためにも、日頃から是非とも心掛けてほしいと思います。



◆ 即今(そっこん)、当処(とうしょ)、自己(じこ)

禅の言葉で、「即今(そっこん)、当処(とうしょ)、自己(じこ)」という言葉があります。これは、「今、その瞬間に、自分がいるその場所で、自分ができることを精一杯にやっていく」という意味です。北米で展開されている男子プロバスケットボールリーグNBAのシカゴ・ブルズやロサンゼルス・レイヤーズを率いて、監督として歴代最多の優勝回数を誇る、名将フィル・ジャクソンは、「勝ち負けにこだわるのをやめて、一瞬一瞬のできごとにさえ集中すれば、物事は得てしてうまく運ぶものだ」と言います。一瞬の判断を求められる勝負の世界で、この境地に至るには多くの困難を乗り越えてきたからだと思います。彼の采配のベースにはこの一言に代表されるような禅の心があり、それを活かしたチームづくりがあったからこそです。私たちも、今やるべきことを、すぐにでも、自らの手で、行動に移すことを自覚すべきです。

